



## 普天間飛行場周辺屋外運動場落成式典



### 目次

普天間飛行場周辺屋外運動場落成式典 ..... 1,2  
 合衆国軍隊等の行為等により被害を受けられた方へ ..... 2  
 キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区)の一部の土地  
 の返還に係る地権者説明会について ..... 3  
 令和2年度沖縄関係予算政府案について ..... 4,5  
 幹部職員紹介 ..... 5

### CONTENTS

環境監視等委員会(第21~24回)を実施 ..... 5  
 普天間飛行場代替施設建設事業について ..... 6  
 保良鉦山地区宮古島訓練場(仮称)整備工事の進捗について ..... 7  
 石垣駐屯地(仮称)用地取得の進捗について ..... 7  
 キャンプ・ハンセン親睦交流ソフトボール大会に参加 ..... 8  
 キャンプ・シュワブ海兵隊員達と園児達との交流会 ..... 8

## 普天間飛行場周辺屋外運動場落成式典

令和2年1月27日、宜野湾市立多目的運動場（宜野湾海浜公園内）の落成式典が挙行政され、松川宜野湾市長や上地宜野湾市議会議長をはじめ、その他多くの関係者の方々が出席し、施設の完成を祝いました。

本施設は、炎天下や雨天時に屋外スポーツが行える屋根付きの運動広場を整備し、市民の体育振興・健康増進及び競技力の向上を図ることを目的として、宜野湾市が当省の防衛施設周辺民生安定整備事業補助金\*を活用して取り組んできたものです。

当局といたしましては、地域住民の皆様方の生活と防衛施設との調和を図ることが何よりも重要であると認識しており、今後とも防衛施設周辺の皆様方の生活の安定及び福祉の向上に寄与するための各種施策の実施に取り組んでまいります。

※防衛施設周辺民生安定整備事業補助金（防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第8条）とは、防衛施設の設置・運用により、その周辺地域の住民の生活又は事業活動の障害が認められる場合において、その障害を緩和するため、地方公共団体が行う施設の整備等に対して助成する制度です。



### 当局担当者の声

企画部周辺環境整備課の富山琢巳です。本施設の整備にあたり微力ではございますが、お手伝いさせて頂き、嬉しく思います。新たに生まれ変わった本施設が、これまでに、地域住民の皆様方の体育振興・健康増進及び競技力の向上に繋がっていくことを願っております。

## 合衆国軍隊等の行為等により被害を受けられた方へ

当局では、日米地位協定に基づき、合衆国軍隊等の行為等により、当局管内で事故や事件で被害を受けられた方々への損害賠償業務を行っております。

- 米軍等の行為が**公務執行中**の場合（日米地位協定第18条5項）
  - ・被害を受けた損害額を**日本国政府**が支払います。
  - ・損害賠償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**3年間**です。
- 米軍等の行為が**公務執行外**の場合（日米地位協定第18条6項）
  - ・原則として、一般の日本人同士の交通事故での保険解決のように、直接、加害者との間で示談解決する（※）こととなりますが、**示談により解決が困難な場合**、加害者に代わって合衆国政府が補償金の額を決定して支払います。
  - ・補償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**2年間**です。

※米軍人・軍属が運転する私有車両（Yナンバー等）との交通事故の場合は、相手が加入している任意自動車保険の保険会社名・保険番号などを確認して、まずは、相手方の保険会社等へお問い合わせください。

【被害を受けられた方は、事故等発生後、お早めに下記の担当部署までご連絡ください。】

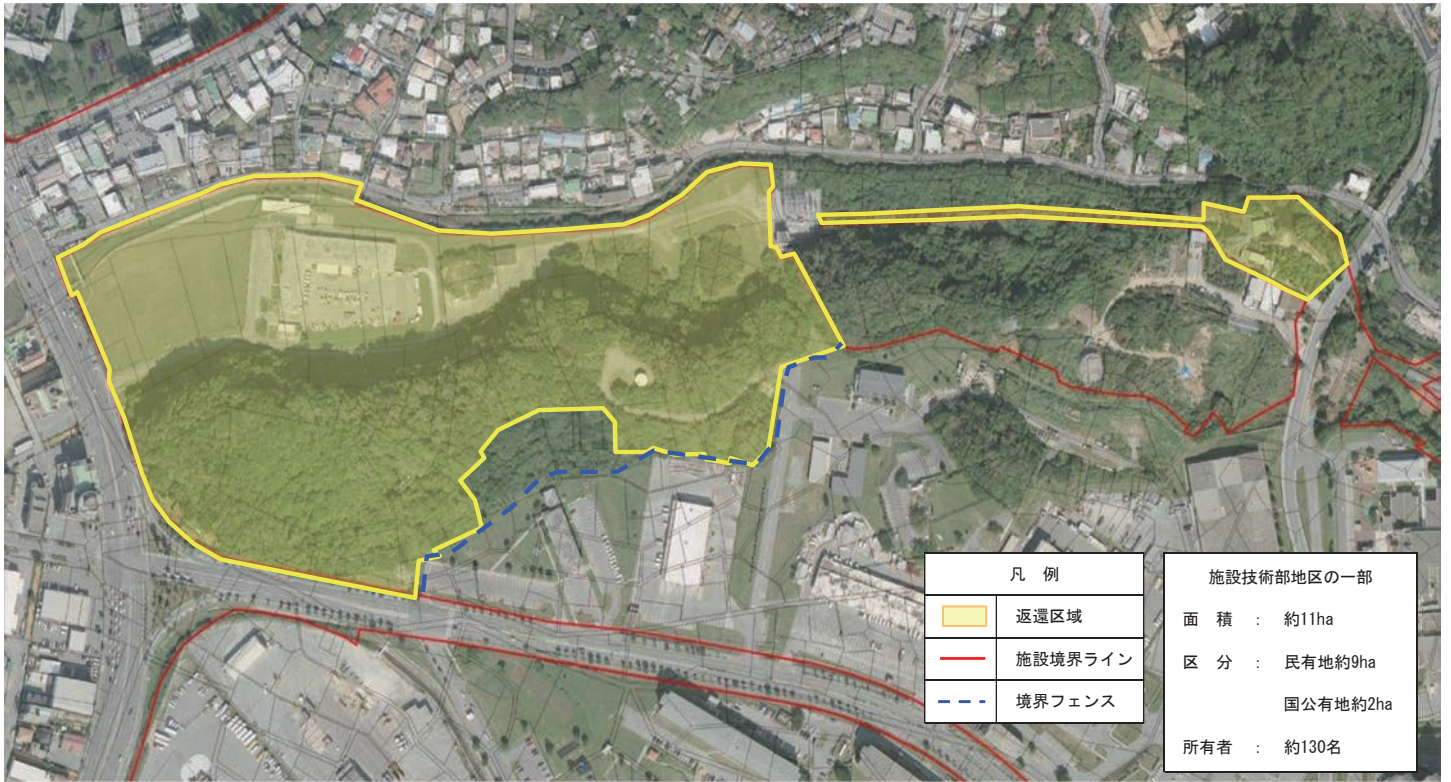
沖縄防衛局 管理部 業務課 事故補償係

電話：098-921-8131 内線 412～415まで

住所：沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290番地9



# キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区)の一部の土地の返還に係る地権者説明会について



返還区域全景

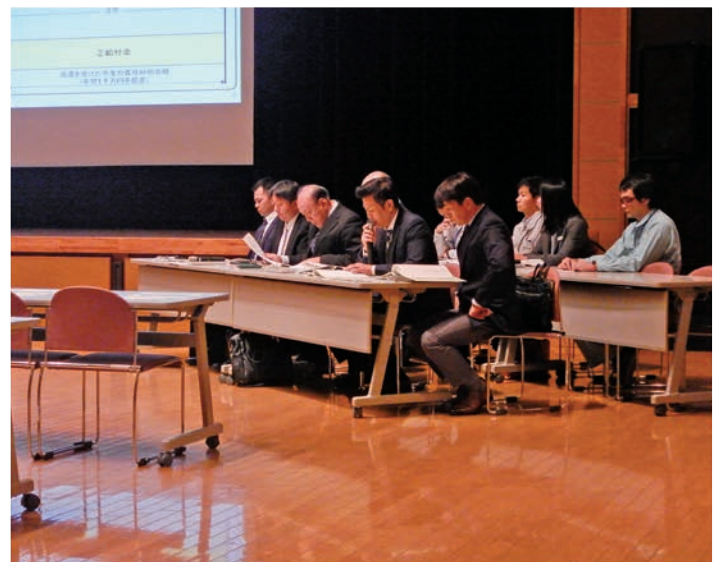
令和2年1月21日、ちやたんニライセンターにおいて、キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区)の一部の土地の所有者を対象に、返還に係る地権者説明会を開催しました。

説明会では、当局から返還に係る経緯、返還までのスケジュール、返還後に実施する支障除去措置等について説明を行いました。その後、参加された方々から様々なご質問・ご意見を承りました。

当局といたしましては、北谷町や北谷町軍用地等地主会等のご意見を十分に伺いながら、返還される土地の有効かつ適切な利用の推進が図られるよう、取り組んでまいります。



地権者説明会の様子



支障除去措置について説明

# 令和2年度沖縄関係予算政府案について

令和2年度沖縄防衛局に係る沖縄関係政府予算案は、次のとおりとなりました。

(単位：億円、%)

| 事 項         | 令和元年度<br>予 算 額     | 令和2年度<br>予 算 額     | 対前年度<br>増△減額     | 対前年度<br>伸 率          |
|-------------|--------------------|--------------------|------------------|----------------------|
| 1. 基地周辺対策経費 | < 332 ><br>328     | < 321 ><br>327     | < △ 10 ><br>△ 1  | < △ 3.1 ><br>△ 0.3   |
| 住宅防音        | < 148 ><br>147     | < 144 ><br>147     | < △ 3 ><br>1     | < △ 2.2 ><br>0.5     |
| 周辺環境整備      | < 184 ><br>182     | < 177 ><br>180     | < △ 7 ><br>△ 2   | < △ 3.9 ><br>△ 1.0   |
| 2. 補償経費等    | < 1,116 ><br>1,073 | < 1,069 ><br>1,093 | < △ 48 ><br>20   | < △ 4.3 ><br>1.9     |
| (1) 施設の借料   | 1,035              | 1,047              | 12               | 1.2                  |
| 土地等の借料      | 1,011              | 1,021              | 10               | 1.0                  |
| その他(道路使用等)  | 23                 | 26                 | 2                | 10.0                 |
| (2) 漁業補償    | 11                 | 12                 | 1                | 4.8                  |
| (3) その他の補償等 | < 70 ><br>26       | < 10 ><br>34       | < △ 61 ><br>7    | < △ 86.3 ><br>27.6   |
| 3. 基地従業員関係  | 481                | 487                | 6                | 1.2                  |
| 4. 提供施設の整備  | < 76 ><br>82       | < 39 ><br>65       | < △ 37 ><br>△ 17 | < △ 48.8 ><br>△ 20.4 |
| 合 計         | < 2,006 ><br>1,964 | < 1,916 ><br>1,973 | < △ 89 ><br>8    | < △ 4.5 ><br>0.4     |

注：1 上段< >内は、契約ベースです。

2 計数は、四捨五入によっているので符合しないことがあります。

3 基地周辺対策経費には、米軍再編関係経費(地元負担軽減分)等に計上した経費を含む。



令和2年度特別行動委員会(SACO)関係経費 令和2年度米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)  
**【沖縄関係】** **【沖縄関係】**

(単位: 億円、%)

| 事 項                  | 令和元年度<br>予 算 額 | 令和2年度<br>予 算 額 | 対前年度<br>増△減額      | 対前年度<br>伸 率          |
|----------------------|----------------|----------------|-------------------|----------------------|
| 1 土地返還のための事業         | < 39 ><br>121  | < 3 ><br>5     | < △ 36 ><br>△ 116 | < △ 91.7 ><br>△ 96.0 |
| 2 訓練改善のための事業         | 0              | 0              | 0                 | △ 35.5               |
| 3 騒音軽減のための事業         | < 1 ><br>0     | < 0 ><br>0     | < 0 ><br>0        | < △ 79.8 ><br>△ 53.5 |
| 4 SACO事業の円滑化を図るための事業 | < 0 ><br>4     | < 16 ><br>4    | < 15 ><br>1       | < 39.2倍 ><br>22.4    |
| 合 計                  | < 40 ><br>125  | < 19 ><br>9    | < △ 21 ><br>△ 116 | < △ 52.5 ><br>△ 92.5 |

(単位: 億円、%)

| 事 項                  | 令和元年度<br>予 算 額   | 令和2年度<br>予 算 額   | 対前年度<br>増△減額     | 対前年度<br>伸 率          |
|----------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------|
| 1 沖縄における再編のための事業     | < 1,461 ><br>875 | < 1,648 ><br>807 | < 187 ><br>△ 68  | < 12.8 ><br>△ 7.8    |
| (1) 普天間飛行場の移設        | < 707 ><br>611   | < 840 ><br>644   | < 133 ><br>34    | < 18.8 ><br>5.5      |
| (2) 嘉手納以南の土地の返還      | < 754 ><br>264   | < 808 ><br>162   | < 54 ><br>△ 102  | < 7.2 ><br>△ 38.6    |
| 2 再編関連措置の円滑化を図るための事業 | < 103 ><br>91    | < 71 ><br>75     | < △ 32 ><br>△ 16 | < △ 30.7 ><br>△ 17.6 |
| 合 計                  | < 1,563 ><br>966 | < 1,719 ><br>881 | < 156 ><br>△ 84  | < 10.0 ><br>△ 8.7    |

注: 1 上段< >内は、契約ベースです。

2 計数は、四捨五入によっているので符合しないことがあります。また、表中における符号「0」は単位未満です。

## 幹部職員の紹介

管理部長

つばくらみきお  
坪倉幹男



昨年12月20日付けで管理部長を拝命しました坪倉でございます。沖縄勤務は初めてで、沖縄の暑い夏は未経験ですが、広大な青い海、緑豊かな山々等素晴らしい環境の中で、沖縄の歴史・文化も学びたいと思っております。

管理部は、在日米軍及び自衛隊が使用する演習場や飛行場などの防衛施設に係る取得、管理及び補償や返還地の支障除去等の事務のほか米軍人等による事件・事故などの対応も行っており、職責を果たせるようしっかり取り組んでまいりたいと考えております。

## 環境監視等委員会(第21~24回)を開催



昨年9月9日(第21回:ネストホテル那覇)及び昨年11月12日、本年1月20日、2月17日(第22~24回:沖縄防衛局及び防衛省)に「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境監視等委員会」を開催しました。

同委員会ではレッドリストサングの生息状況などについて当局から説明を行い、質疑応答が行われました。

普天間飛行場代替施設建設事業の実施に当たっては、これまでも同委員会の指導・助言を踏まえ、適切な環境保全に努めてきたところであり、今後とも引き続き、同委員会の指導・助言を得ながら適切に進めてまいります。

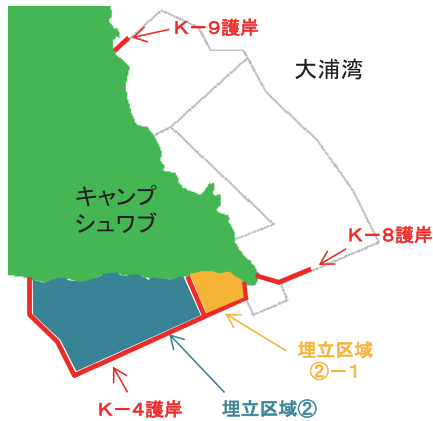
# 普天間飛行場代替施設建設事業について

キャンプ・シュワブにおける普天間飛行場代替施設建設事業につきましては、平成29年11月から辺野古側の護岸工事に着手し、平成30年12月に埋立工事に着手しました。また、令和元年6月にはK-8護岸の一部を概成させ、K-9護岸に加え、K-8護岸からの埋立材搬入を開始し、埋立作業を加速化させ、本年2月には埋立区域②-1の陸地化を完了しました。

普天間飛行場の辺野古移設をめぐる問題の原点は、市街地に位置し、住宅や学校で囲まれ、世界で一番危険とも言われる普天間飛行場の危険性の除去と返還です。当局といたしましては、今後とも、普天間飛行場の一日も早い全面返還を実現するため、引き続き、作業の安全に十分留意した上で、関係法令に基づき、自然環境や周辺住民の方々の生活環境に最大限配慮し、辺野古移設に向けた工事を進めてまいります。



(令和2年3月撮影)



K-4護岸 消波ブロック設置状況 (令和2年2月撮影)



埋立区域②埋立状況 (令和2年3月撮影)



埋立区域②-1 全景 (令和2年3月撮影)







## キャンプ・ハンセン親睦交流ソフトボール大会に参加

令和元年12月14日、キャンプ・ハンセン内において親睦交流ソフトボール大会が行われました。

同大会は、キャンプ・ハンセン所属の隊員や同基地が所在する金武町・宜野座村・恩納村及び各町村の商工会の職員、また、当局からも職員が参加し、合計7チームによるトーナメント方式で行われました。

グラウンドでは、日頃の運動不足を解消するようにさわやかな汗を流しながら、楽しく交流を深めていました。



ソフトボール大会の様子

## キャンプ・シュワブ海兵隊員達と園児達との交流会

2月26日、名護市辺野古の「やまびこ久辺保育園」にてキャンプ・シュワブ海兵隊員達と園児達の交流会が開催されました。この交流会は約6年前から基本的に毎月行われている行事です。

シュワブの海兵隊員等16名が同園を訪れ、園児約50名とシュワブの伊波渉外官によるギター演奏での音楽遊びから始まり、多種多様なゲームなどで園児達の元気な姿に圧倒されながらも、緊張していた隊員達も徐々に慣れ、笑顔と大きな笑い声で園内が包まれ、楽しいひと時を過ごしました。

末吉園長先生は、「身近にキャンプ・シュワブがあり、園児達は常に異文化にふれあい、楽しみながら世界観を養っています。言葉にならないぐらい有意義なもので、今後も是非、この交流会は続けていってほしい。」と隊員達に感謝し、最後には園児達全員との記念撮影で終了しました。



みんなの心を育む記念写真



ゲームを楽しむ隊員達と園児達の様子



隊員に「コマ回し」を教える園児達



ハイスイクン

「はいさい」に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたらお聞かせください。  
 連絡先：沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9 沖縄防衛局総務部報道室  
 メールアドレス：houdou-ok@okinawa.rdb.mod.go.jp